

臨床研究（調査研究）へのご協力のお願い

この度 神奈川県立こども医療センター 児童思春期精神科では 横浜市で幼児期を過ごした広汎性発達障害（自閉スペクトラム症）の患者さんを対象に病状調査（研究）を行っております。横浜市は広汎性発達障害（自閉スペクトラム症）の療育において、先進的な取り組みが行われている自治体ですが、その効果は必ずしも明らかになっていません。この調査は横浜市における就学前の療育の影響や効果を明らかにすることを目的としています。具体的には診療録を読み返し、年齢、性別、療育センター受診の有無、診断や治療法、受診後 2 年間の経過、家族歴を調査します。対象となるのは平成 27 年度に当科を受診した 6 歳以上の広汎性発達障害の患者さんのうち、就学前に横浜市に在住し、療育を受ける機会があった方です。

本研究はヘルシンキ宣言（2013 年 10 月 WMA フォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2014 年 12 月 22 日（2017 年 2 月 28 日一部改訂））に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで統計的な処理をするため、個人情報外部に漏れることはありませんし、プライバシーには十分に配慮して行います。また、研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。外部機関から研究費の資金提供を受けていませんので、結果が影響を受けることもありません。

本研究の対象となる患者さんの情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。その場合も診療において不利益を被ることはございません。なお統計的な処理を済ませた後は、データを取り除くことが困難となります。ご了承ください。

（苦情の受け付けは倫理委員会事務局となります。）

連絡先 研究責任者 児童思春期精神科
南 達哉

地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
総務課 倫理委員会事務局
Tel : 045-711-2351 内線 2212